

■H25.2.9 勉強会<原地区>第1回 参加者アンケート結果:8名

No	1.沼津高架PIプロジェクトと勉強会の設置について(県からの説明)	2.勉強会の目的と進め方について(ファシリテーターからの説明)	3.地域づくりの目標について(グループ検討の進め方、内容等)	4.今後の予定について	5.傍聴について(傍聴されていることに対する感想等)	その他、PIプロジェクトに関するご意見
1	特に問題は無し。	特に問題は無し。	今のままで良いと思う。	なるべく早く日程を知らせて欲しい。	少し討議テーブルにマイクを設置し、傍聴席にも聞こえるようにしたい。	本来の目的を予断なく議論し、それを事業に反映することを是非約束して欲しい。
2					重要な問題であるので、より多くの方に傍聴されることを望みます。	
3	やはり沼津市も参加するべきだと思う。	討論する内容についての決め方があいまいだったと思います。グループごとの討論内容が全く違っていただけでは。	様々な意見が聞けて良かったと思います。	グループ別に討論内容を絞ったらどうか。		
4	沼津高架ありきの討論にならないように気をつけた。		女性及び若い人の意見を取り込みたい。		聞きにくいのに、熱心に聞いてもらえてありがたい。	双方の妥協があればと思う。これがないと又、はじめからやり直しになってしまいそう。
5	遠回りしている感じです。	はがゆい感じ。	沼津高架の延長線上にあると思いますが、地域づくりの検討は良いと思う。	従います。	特に感じていない。	沼津高架に反対する方の参加(傍聴も含め)が多い様に思う。賛成者と反対者の集りの様な気がする。
6	高架事業でPIプロジェクトを行うのには無理がある。	時間が少なく、意見を言うだけで終わってしまう。	意見に対して、グループ意見として発表されてしまうが。			
7	具体性をもっとほしい。	もっとたくさんの人の意見がほしい。	テーマを決め、個別的にやったらどうか。	同じ事をあまりやらない方が良い。回数は後1~2回が良い。		
8	勉強会の趣旨説明が鉄道高架事業、貨物駅移転を中心に行われたのは、方向性が違うのではと思った。	「原の郷土づくり」の意見交換の場として焦点を定めて運営したので、話し易かった。	原地区の多彩で豊かな地域資源について、きちんと評価して、地域振興策を考えることが必要なのではないか？		傍聴者にも、アンケート用紙を配布して意見や感想を表明する機会を与えるべきだと思う。	静岡県と沼津市の不協和音はどうか改善できないか？沼津(市当局、市議会議員さんたち)としても市民の声を聞く機会だと思う。